



としょかんだより

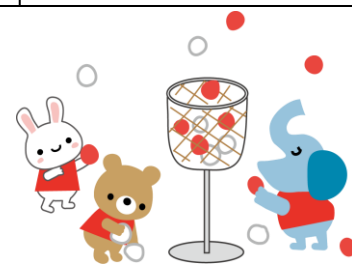
平成 28年 10月 5日
No. 6
牧港小学校図書館

どくしょげっかん お うんどうかい
読書月間が終わり、もうすぐ運動会です。

どくしょげっかん お ほん よ
読書月間が終わりました。たくさんの本を読むことはできましたか？

さて、10月は運動会にハロウィンと、楽しいイベントがいっぱいです。

としょしつ
図書室でもハロウィンのかざりつけをして、みなさんを待っていますよ！



ギネスブック 2017



たくさんの世界一と世界初を集めた本、ギネスブック。
その一番新しい2017年版が牧港小学校の図書館に
なかま入りしました！

世界で一番大きなドミノたおしや、
世界で初めてたいほされたロボットなど、
びっくりするような記録がたくさんついています。
貸し出し用と図書館の中で見える用の2冊あります。
ぜひ見に来てくださいね。



それにあわせて、2016年版のギネスブックが
2冊とも貸し出しできるようになりました。

去年の記録と比べてみても
おもしろいと思いますよ！



☆本を選べない人へのアドバイス☆

本を読むように言われるけれど、「どうやって読む本を選んだらいいか、わからない」「自分がどんな本が好きなのかわからない」という子に、本の選び方のコツを教えます！

・短い物語をえらぶ

最初は、字の少ないやさしい本から読んでみましょう。本を好きになるには、「おもしろい！」と思う気持ちが大切です。この先どうなるのか早く知りたい、と思うワクワクを感じてください。

・主人公が自分と同じくらいの年齢の話を選らぶ

お話の世界に入りこむコツは、主人公の気持ちや行動に共感できるかどうか。主人公が同じくらいの年だと、悩みななどが似ていて、よりキャラクターが身近に感じられます。

・友だちにすすめられた本を選らぶ

仲のいい友だちとは、「おもしろい」と感じる場所も似たものがあるはず。友だちのおすすめの本を覚えてもらい、読んでみましょう。

・「おもしろい」と思った本の作者の、別の本を選らぶ

今まで読んだ本の中に、「おもしろい」と思った本があるはず。その作者とは、相性がいいということ。ぜひ同じ作者が書いた、別の本も読んでみましょう。新たな発見があるかもしれません。

・映画化した本を選らぶ

今はたくさん本が、映画やドラマ、アニメになっています。それらを見たら、次は原作（本のこと）も読んでみましょう。「映像」という目で見たときの印象とはまた違ったものが、文章を読むことで感じられるはず。



“ハロウィン”って、どんな日？

10月31日はハロウィン。すっかり日本でも親しまれる行事となりました。

昔、ヨーロッパに住む古代ケルト民族にとっては、11月1日が1年の始まりでした。その前日の10月31日の夜は、死者の霊が親族を訪ね、同時に悪霊も町をうろつくといわれていました。そこで、死者の霊を導き悪霊を追いはらうために、町中でたき火をしました。

この行事が「ハロウィン」の起源となり、現在では形を変え、子どもたちの楽しい行事となっています。

アメリカなどではこの日、魔女や怪物に仮装した子どもたちが「トリック オア トリート（おかしをくれないと、いたずらするぞ）」と言いながら近所の家をまわります。

「日本の年中行事 9月・10月」（深光富士男）より

